

様式例第 1

整理番号

今回の届出に係る生産施設等の稼動開始の日（予定）を記入する。

生産能力及び数量は各製品毎に、各々の業種に応じて通常用いる単位で記載する。
(例) ト/日、m³/月、台/月 等

事業概要説明書

1	生産開始の日							24年 6月 1日		
2	主要製品別生産能力及び生産数量									
	製品名					生産能力		生産数量		
	開閉装置 配電盤 無線通信機					50台/日 16台/日 200台/日		45台/日 15台/日 180台/日		
3	水源別工業用使用量 計 1,111 (単位:ト/日)									
	上水道	工業用水	河川	井戸水	その他	回収水	海水			
	222	-	-	111	-	77	-			
4	電力の使用量 計 11,111 (単価:KWH/日)									
	買電による電力使用量					自家発電による電力消費量				
	11,111					-				
5	従業員数 計 450 (単位:人)									
	職員	男 50 女 50	工員	男 150 女 200	計	男 200 女 250				

職員とは、事務に従事している人、工員とは直接生産に従事している人をさす。

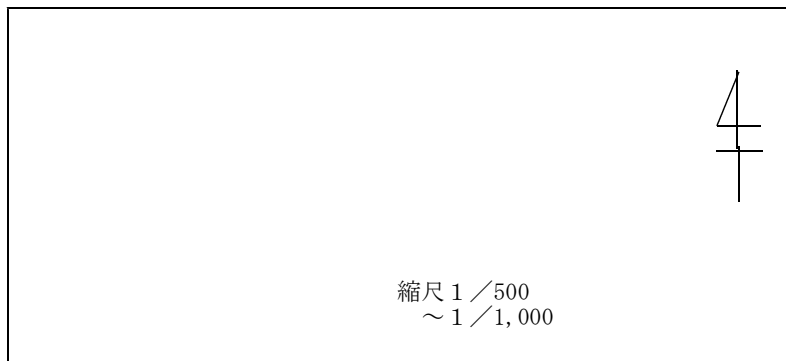
◎ 変更の届出の場合 原則として変更後の状態及び数量のみを記載しますが、() 書きで増減した数値を+あるいは-で表示してください。

(例) A製品の生産能力が1,000 t/月増加し既存能力とあわせて5,000 t/月になり、生産数量が800 t/月増加し、4,000 t/月となる場合

製品名	生産能力	生産数量
A	5,000 t/月 (+1,000)	4,000 t/月 (+800)

様式例第2

生産施設、緑地、緑地以外の環境施設、その他の主要施設の配置図



- 備考 1. 配置図に記載する生産施設は、建築物のあるものは建築物単位で、ないものは施設、倉庫、タンク等の貯蔵施設、駐車場等を含みます。配置図にはそれらの位置、形状を明示するとともに、それらの名称を付記してください。
2. その他の主要施設には貯水池、井戸等の工業用水施設、電力施設、公害防止施設、倉庫、タンク等の貯蔵施設、駐車場等を含みます。配置図にはそれらの位置、形状を明示するとともに、それらの名称を付記してください。
3. 生産施設、緑地、緑地以外の環境施設は、下表に指定する淡い色彩等でそれらの位置、形状を着色して明示するとともに、規則による届出書の別紙1～3に記載した施設番号を付記してください。

施設 の 名 称	色 彩
生産施設 緑地 様式第1又は第2で区別することとされた緑地 緑地以外の環境施設	青 緑 網掛け 黄

4. 変更の届出の場合は、変更前と変更後の状態が比較対照できるよう明示してください。
5. 図面には縮尺並びに方位を示す記号を記載してください。図面の縮尺は、原則として敷地面積が100ha未満の工場等にあつては五百分の一ないし千分の一、100ha以上500ha未満の工場等にあつては千分の一ないし二千分の一、500ha以上の工場等にあつては二千分の一ないし三千分の一としてください。
- ◎ この配置図には次の施設を図示するとともに施設番号及びその他の主要施設の名称を付記してください。
- (1) 生産施設
 - (2) 緑地
 - (3) 緑地以外の環境施設
 - (4) その他の主要施設（工業用水施設（貯水池・井戸等）、電力施設、公害防止施設、貯蔵施設（倉庫・タンク等）駐車場等を含む。）

- ◎ 変更の届出の場合は、変更前と変更後の状態が比較対照できるよう明示して下さい。

◎ ⇒	{	新設（設置）の施設		（斜線を引く）
		変更のない施設		（指定の色等で塗るのみ）
		撤去の施設		（「網かけ」の上、撤去と明記）

- ◎ 図面の色分け等は備考3を参照してください。

様式例第3

届出書に記載された面積と同数字になる。

特定工場用地利用状況説明書

特定工場敷地面積	m ²	うち自己所有地	m ²
都市計画法上の区域区分	①工業専用地域 ②工業地域 ③準工業地域 ④住居計地域 ⑤商業系地域 ⑥市街化調整区域 ⑦非線引き都市計画区域 ⑧都市計画区域外 ⑨都市計画なし		
特定工場用地利用状況説明図	当該特定工場の周辺2km程度の範囲内で海面、河川、湖沼、埋立地、山林、農用地、学校・病院・公園等の用地、住宅地、工場用地等の土地の利用状況を明示してください。		特定工場の用に供する土地の説明 工業団地

現在所有している土地及び、今回用地を取得する場合は、その土地も含む。借地等は除外すること。

埋立地
埋立予定地
空地
農用地
工業団地
…等の別を記入

◎ 敷地面積の変更届の場合は、特定工場敷地面積等の欄は、変更後の面積を記入し、() 書きで増減面積を記入してください。

様式例第4

特定工場の新設等のための工事の日程

年月	工 事 の 日 程									
	23年 11月	23年 12月	24年 1月	24年 2月	24年 3月	24年 4月	24年 5月	24年 6月	年 月	年 月
工事の種類										
造成(埋立)工事										
生産施設の工事										
施設の種類										
施設番号										
部品工場				2/15			5/3	6/1	開始	
：							1	運転		
：										
環境施設・緑地の設置工事										
施設の種類										
施設番号										
部品工場				3/1			4/30			
西側樹林地										
バレーボールコート										
：				2/15			5/15			
：										
その他の主要施設の設置工事										

年・月を記入

造成工事の日程を6/1 ↔ 8/10のように記入

届出書別紙1～2に記載した施設について記載例に従って記入する。
 尚、変更届出の場合は変更に係る施設について記入する。

備考 1 工事の日程の欄には、工事の種類ごとに工事の期間を ◀▶ で記載するとともに当該工事の開始と終了の日を付記してください。

なお、生産施設については、当該生産施設の **運転の開始の日も工事の日程の欄にあわせて明記**してください。

また、生産施設の設置工事、環境施設・緑地の設置工事において既存施設の廃棄工事が行われる場合には、当該廃棄工事の日程も記載してください。

2 施設の名称、施設番号の欄には規則による届出書の別紙1～3に記載した生産施設、緑地、緑地以外の環境施設の名称、番号を記載してください。

3 事務所、倉庫等その他の主要施設の設置工事の日程の欄には、当該工事の開始が生産施設の設置工事、環境施設・緑地の設置工事の開始が生産施設の設置工事、環境施設・緑地の設置工事のいずれよりも早い場合のみ施設の種類の欄に明記してください。

4 変更の届出の場合は、変更に係る施設について記載してください。

(注1) | ◀▶ | は工事の期間を示し、○は当該施設の運転開始日を示す。

(注2) 緑地等の施設工事は、原則として生産施設の運転開始時までには終了させること。